

第727回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会B議事要録

日時 2022年12月19日（月）14:00～14:55  
 場所 WEB開催  
 出席者 佐々木委員長、高橋副委員長、藤代、織田、橋爪、窪田、宮本、柴田、五十嵐、建石、宮井、浅見、前田、谷水、水野 各委員  
 欠席者 梅崎副委員長、神馬 各委員  
 陪席者 上竹、山崎、荒川、平戸、深田、近藤、加藤、菊池、石原、牛村、本多（以上、研究倫理支援室）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2019081NI-(2)	山本 則子	高齢者在宅長期ケア看護学	教授	腹膜透析患者の腹膜炎予防に向けた看護師の支援
2020126NI-(5)	阿部 麻里	老年看護学／創傷看護学	助教	末梢静脈留置カテーテル穿刺成功における要因分析
2021328NI-(1)	神馬 征峰	国際地域保健学	教授	ベトナムの集中治療室における抗生物質耐性の予測：機械学習モデルの開発
10984-(10)	相原 一	眼科	教授	眼疾患に関与する生理活性脂質バイオマーカー探索の前向き研究
2021083NI-(1)	加藤 元博	小児科	教授	20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究
3961-(9)	日野 俊哉	輸血部	助教	血液型抗原検査および血液型抗体検査に有用な血液細胞株の作成
2021223NI-(3)	鹿毛 秀宣	次世代プレシジョンメディスン開発講座（社会連携講座）	特任准教授	マルチプレックス遺伝子検査による、ドライバー遺伝子変異陽性肺癌の検索と臨床病理学的解析
2020007NI-(1)	石川 俊平	衛生学	教授	耳鼻咽喉科領域の難治性慢性炎症性疾患における自己抗原、自己抗体の同定
2019144NI-(2)	星 和人	ティッシュ・エンジニアリング部	教授	口腔がん登録
2021359NI-(2)	五十嵐 歩	高齢者在宅長期ケア看護学	准教授	医療従事者向けVR認知症教育プログラムに関する研究
11681-(1)	奥新 和也	感染制御部	特任講師（病院）（助教）	進行した肝疾患に合併する細菌感染症の包括的研究
2021243NI-(3)	戸田 光太郎		開発統括副責任者	血清成分の分離条件に応じた変化の評価に関する研究
2022182NI-(1)	仲上 豪二郎	老年看護学／創傷看護学	教授	創傷滲出液における難治化因子の探索
2022117NI-(1)	仲上 豪二郎	老年看護学／創傷看護学	教授	経時的センサデータの機械学習による褥瘡発生悪化予測ツールの開発
2022125NI-(1)	山中 崇	在宅医療学講座（寄付講座）	特任准教授	災害時や新興感染症拡大時等における在宅医療を提供する医療機関等への支援体制についての調査研究
2020360NI-(1)	金生 由紀子	こころの発達診療部	准教授	チック症に対するインターネットを用いた心理教育プログラムの開発
2020326NI-(1)	村上 健太郎	社会予防疫学	助教	食行動と食事摂取量を多面的に測定するための新規食事調査法の開発に関する調査
2022067NI-(2)	山本 則子	高齢者在宅長期ケア看護学	教授	高齢者のend-of-lifeの代理決定をする家族の経験に関する質的研究
12052-(5)	市瀬 菜里	女性診療科・産科	助教	妊娠中のサイトメガロウイルス免疫応答の検討

11592-(9)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	アレルギー・リウマチ内科患者におけるサイトカイン・代謝プロファイル研究
2018015NI-(11)	笠井 清登	精神神経科	教授	22q11.2欠失症候群をもつ当事者・家族の支援に必要な生物・心理・社会的情報の収集
10064-(5)	名倉 豊	輸血部	副臨床検査技師長	輸血用血液として使用できなくなった献血血液の研究使用
2021310NI-(4)	多田 智裕		代表取締役社長	上部消化管内視鏡検査における人工知能 (AI) を用いた画像診断支援ソフトウェアの開発に関する前向き観察研究
2018124NI-(1)	春名 めぐみ	母性看護学・助産学	教授	助産師外来・院内助産ケアに関する研究
2022217NIe-(1)	奥原 剛	医療コミュニケーション学	准教授	COVID-19陽性者の自宅療養に関するpatient education materialの理解しやすさと行動しやすさの評価

2. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め副委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2020056NI-(1)	佐々木 敏	社会予防疫学	教授	コロナ禍による休校時の家庭内食事変化に関する調査

3. 終了報告について、委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2021407NI	黒川 峰夫	血液・腫瘍内科	教授	ステロイド感受性だが依存性の慢性GVHDに関する臨床的特徴の解明
2019215NI	笹子 敬洋	糖尿病・代謝内科	助教	健常人と2型糖尿病患者における食事摂取頻度調査を用いたマクロ栄養素摂取量を反映するバイオマーカーの評価

4. 研究登録について、委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2022263NIe	中井 陽介	光学医療診療部	准教授	がんゲノム医療の組織採取における超音波内視鏡下吸引針生検の有効性～多施設共同後ろ向きコホート研究～
2022254NIe	戸田 達史	神経内科	教授	J-CAT及びJ-CAT PRIMEを活用した純粋小脳型脊髄小脳変性症のヒストリカルデータの収集
2022242NIe	網谷 英介	重症心不全治療開発講座（寄附講座）	特任准教授	心筋病理により診断されたCOVID-19ワクチン関連心筋炎の多機関共同後ろ向き研究

#### ○議事

- No. 2022273NI（新規） 加藤 元博（小児科・教授）「小児疾患の同種造血細胞移植におけるセンターエフェクトの意義」

##### 〔一括審査〕

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

より、研究に用いる全国調査の実施機関について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

##### 【附帯事項】

- 一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- 新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各研究共同機関に周知すること
- 各研究共同機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- 利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

- No. 2022272NI（新規） 柴田 彩（皮膚科・准教授）「皮膚疾患が皮膚構成細胞の形質変容に与える影響に関する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から、[REDACTED]より、研究目的での新たな侵襲について質問があり、内容の確認を行った。  
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

3. No. 2022248NI（新規） 野村 周平（国際保健政策学・特任助教）「減塩意識および減塩製品に関する国際比較研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

4. No. 2022275NI（新規） 森崎 真由美（家族看護学・助教）「学童向けインクルーシブ教育プログラムの開発に関する予備的研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から、[REDACTED]より、インタビュー調査の予定所要時間について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

5. No. 2022270NI（新規） 小室 一成（循環器内科・教授）「心不全を検出するAIモデルの開発（多施設共同研究）」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【個人情報の保護】の観点から、[REDACTED]より、業務委託先が抽出する心電図データについて質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各研究共同機関に周知すること
- ・各研究共同機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

6. No. 2022274NI（新規） 長谷川 潔（肝・胆・膵外科・教授）「肝腫瘍に対する肝静脈再建を伴う肝切除の短期・長期成績の検討」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○その他

- ・事務局より、本学が共同研究機関として参加している研究において、研究代表機関で生じた疑いのある研究不正について1件報告を行った。

・11133-(2) 徳野 慎一（音声病態分析工学講座（工学系研究科 社会連携講座・特任教授）「長期閉鎖環境（宇宙居住環境模擬）におけるストレス蓄積評価に関する研究（多施設共同研究）」

- ・事務局より、研究計画書からの逸脱について1件報告を行った。適切な対応が行われていることから研究の継続に問題はないと確認された。

- ・2020263NI-(1) 五十嵐 歩（高齢者在宅長期ケア看護学・准教授）「訪問看護の利用実態と訪問看護の効果に関する調査」
- ・事務局より、一括審査外部委託案件について3件報告を行った。

以 上